

九州ろうきん杯 第43回佐賀県U-12サッカー選手権大会

KYFA 第53回九州U-12サッカー大会佐賀県予選

要 項

1. 主 催 (一社)佐賀県サッカー協会 佐賀新聞社
2. 主 管 (一社)佐賀県サッカー協会第4種委員会
3. 後 援 佐賀県, 佐賀県教育委員会, 佐賀県PTA連合会, 佐賀市教育委員会,
(公財)佐賀県スポーツ協会, 佐賀県小中学校校長会, NBCラジオ,
サガテレビ
4. 協 賛 九州労働金庫佐賀県本部
5. 期 日 2021年12月18日(土) 監督会議・組合せ抽選
12月26日(日) 予選グループステージ①
2022年 1月 9日(日) " ②
1月16日(日) " ③
1月23日(日) " ④ ※
1月30日(日) 決勝トーナメント ①(1回戦)※
2月 6日(日) 決勝トーナメント ②(2回戦・3回戦)※
2月11日(金祝) " ③(準決勝・決勝)※

※2021年度第4種委員会年間事業計画から変更して期日を設定しています。

6. 会 場 予選GS … 各地区会場(全日本U-12サッカー大会ベスト16のチームに依頼)
決勝大会 … 1/30 : スポーツパーク川副 三田川中央公園
2/ 6 : 三田川中央公園
2/11 : 西多久多目的運動広場
7. 参加資格 (1)「参加チーム」は、2021年度日本サッカー協会に第4種で加盟登録されたチーム(以下「加盟チーム」)であること。
(2)「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
(3)参加選手は、上記「加盟チーム」に所属登録された(選手証を有する)選手であること。(4年生以上を原則とする)

「参加チーム」についての附則説明

「加盟チーム」を、いくつかの「参加チーム」に分けても、以下の要件を満たせばそれぞれに参加資格を与えることとする。

- (4)参加チームは、チームを常時指導している責任ある指導者(D級コーチ以上の有資格指者)がいること。
- (5)チームに審判資格を有する審判員が帯同できること。
- (6)参加チームは、スポーツ安全障害保険に加入済みの者であること。
- (7)参加選手は、試合に耐えうる健康体であり、且つ保護者の同意を得ること。(大会事務局が配布する「健康チェックシート・同意書」を提出しなければならない。)

- (8) 県大会から九州大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。

移籍についての附則説明

九州大会出場権を得た「参加チーム」は、原則として同じ構成で出場するが、人数が九州大会のエントリー数に満たない場合（傷病で出場できない等）、同一加盟チームの選手に限り補充できるものとする。

8. チーム編成
- 指導者 5名以内（監督、コーチ等）
※試合ごとにベンチ入りできる指導者は3名以内とする。その内1名以上は、日本サッカー協会が公認する資格保有者（D級以上）であることを原則とする。決勝大会においては、資格の保有および有効期限を証明するものを提示しなければならないものとする。
- 選手 20名以内
※試合ごとに出場できる選手は16名以内とする。但し、登録している選手全員のベンチ入りを認める。
9. 競技規則
- 2021/2022（公財）日本サッカー協会競技規則およびJFA 8人制競技規則に基づく。2021年度途中での改正ルールについては、本大会においても適用するものとする。また、以下の項目については特に本大会規定を定める。
- (1) 競技者は8人（内1名はGK）とする。
- (2) 競技場の広さは次の通りとする。
縦68m、横50m、ペナルティエリア12m、ゴールエリア4m、PK8m
センターサークル7m、ゴールは少年用ゴール（2.15m×5m）
- (3) ユニフォームは、正副2色を会場に持参すること。
- (4) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できないものとする。
- (5) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。また、退場を命じられた場合、その選手のチームは交代要員の中から補充することができる。
- (6) 試合成立の最低人員は6名とする（5名以下となった場合は不成立）。試合途中を含め、最低人員を下回る状況が生じた場合の対応は次の通りとする。
[リーグ戦の場合]
そのチームの0-5での不戦敗として成績を処理する。成立しない試合が2試合以上となった場合は、そのチームとの対戦成績すべてをリーグの順位決定に採用しない。
[トーナメント戦の場合]
そのチームの不戦敗とする。
- (7) 審判は、主審1名、副審2名（準決勝・決勝戦については第4審を加える）で行うこととする。
10. 試合方法
- (1) 予選グループステージ
参加全チームのうち、全日本U-12サッカー大会全国大会出場チーム以外のチームを15パートに分けて予選グループステージを行う。全日本U-12サッカー大会佐賀県大会ベスト16のチームを組合せ時にシードする。シードチームは、各パートの試合運営の責任者となる。
- ・ 試合時間40分とする。
 - ・ リーグ戦は、勝点を勝ち3点、分け1点、負け0点とし、順位は①勝点

- ②当該チーム間の対戦成績 ③当該チーム間の得失点差 ④当該チーム間の総得点数 ⑤グループ内での得失点差 ⑥グループ内での総得点数 ⑦抽選の順で決定する。

(2) 決勝トーナメント

全日本U-12サッカー大会全国大会出場チームを第1シード枠とし、各予選グループの1位と2位が進出する30チームと合わせた31チームによるトーナメント方式で上位進出チームを決定する。第1シードチームは2回戦からの参加となる。優勝及び準優勝となった2チームが、九州大会への出場権を得るものとする。

- ・試合時間40分とし、勝敗が決しない場合はPK方式(3人)により上位進出チームを決定する。但し、準決勝および決勝戦については10分間の延長を行い、なおも決しない場合はPK方式で決定する。
- ・試合球は、モルテン4号級を使用し、大会本部で準備する。

(3) 選手の交代については次の通りとする。

- ・試合ごとに指定する交代要員は8名までとし、自由な交代ができる。(リエントリーを可とする。)
- ・交代の手続きは、主審、副審の許可を得ず、インプレー、アウトオブプレーいずれの場合も、交代ゾーンにおいて交代できる。ただし、交代者が外に出てから交代選手は入る。
- ・交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上で、どこからでもフィールドを離れることができる。
- ・ゴールキーパーが交代にかかわる場合は、主審に告げ、アウトオブプレーの時に交代を行う。退くGKは、一番近いラインから出なければならない。

11. 申し込み 下記アドレスへ、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、メールにて申し込むこと。

★締め切り 2021年11月29日(月) 必着厳守

大会事務局 松瀬 清朗 宛

E-mail

(問い合わせ)

※各チームの代表指導者に郵送
でお知らせしています。

※大会要項ならびに参加申込書様式は、(一社)佐賀県サッカー協会のホームページからダウンロードできます。太枠で囲んだ事項を記入し、申し込んでください。

12. 参加料

1チーム 6,000円

★締め切り 2021年11月29日(月) 必着厳守

決勝トーナメント出場チームは さらに 4,000円

★締め切り 2022年1月26日(水)までに

下記銀行口座に、振込で納入すること。

<振込先> 佐賀県サッカー協会第4種委員会 代表 稲富 修

※各チームの代表指導者に郵送でお知らせしています。

※振り込まれる際は、必ず摘要にチーム名を記入してください。

なお、振り込み手数料は、チームで負担してください。

13. チーム写真およびチームコメント

新聞および大会パンフレットに掲載するため、佐賀新聞社の担当者へ、選手の集合写真とチーム紹介のコメントをデジタルデータで送付すること。(別紙参照)
※コメント記入様式も、ホームページからダウンロードできます。

★締め切り 2021年11月29日(月) 必着厳守

14. 監督会議、組み合わせ抽選会 ※今年度は、選手参加の開会式は開催しないものとする。

I 期 日 2021年12月18日(土) 14:45～
II 会 場 多久市中央公民館 大ホール ※
多久市北多久町大字小侍7-1 TEL0952-74-3241
※詳細については別紙案内参照のこと

※2021年度第4種委員会年間事業計画から変更して会場を設定しています。

17 新型コロナウイルス感染症対策

本大会の全日程は、「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」に沿って、以下の感染防止対策を行った上で実施していくものとする。また、これらの対策については、選手の保護者等にも周知し、徹底を図るものとする。

- (1) 選手および指導者、大会運営スタッフは、大会事務局が配布する「健康チェックシート・同意書」に健康状態等を記入し、会場の運営責任者に提出する。少しでも体調に異変を感じたら、大会には参加しない。
 - * 提出された「健康チェックシート・同意書」は、大会事務局で厳正な管理のもとに保管し、試合から1か月を経過した時点で、責任をもって処分することとする。
 - * 予選グループステージにおいても、提出を義務付けるものとする。シードチームは、管理責任者を定め、大会事務局が回収するまで確実に保管するものとする。
- (2) 各チームでアルコール消毒液を準備し、手指の消毒を適宜行う。
- (3) 会場責任者は、トイレにハンドソープを準備し、こまめな手洗いを呼び掛ける。
- (4) 試合会場への行き帰りや控え場所、観客席、ベンチ内では、マスクを着用する。マスクを取る場合は、他人との距離を取るようにする。
- (5) 飲水用具やタオル等の共用はしない。飲水ボトルの共用を避けるために、ピッチ周辺に飲水用のボトルを置くことはしない。その代わりに、すべての試合で、前半と後半、それぞれ10分を経過する時点を目安に飲水タイムを設けることとする。その際も、飲水ボトルが共用されることがないように注意する。
- (6) 座席の間隔を空ける等、ベンチの配置について十分に配慮する。また、ハイタッチ、握手、抱擁、円陣等は行わない。
- (7) ミーティングや控え場所での待機、応援の際には、社会的距離(最低1m、できれば2m)を確保する。また、食事の際は、できるだけ向かい合わないようにする。
- (8) 大声を上げる応援は避ける。

大会参加後に、感染が疑われる症状が出た者、あるいは感染者と濃厚接触の可能性のある者がいた場合は、速やかに大会事務局に報告する。

15. その他

- ・ チームに帯同する審判員による相互審判を原則とする。決勝トーナメントにおいては、審判員は審判証を提示し、大会本部の承認を得るものとする。
- ・ 試合中の負傷やその他の事故等については、チーム又は保護者の責任で処置するものとする。なお、負傷防止のため、取り替えスタッド式シューズを禁止し、すね当て着用を義務づける。
- ・ 予選グループステージ及び決勝トーナメントでは、試合前に写真を貼付した選手証の提示を義務づける。タブレット端末、もしくは選手登録を証明するページをプリントアウトしたもので可とする。ただし、鮮明な写真が添付され、選手本人との確認ができるものとする。
- ・ 今大会の優勝、準優勝チームは、2022年3月12日（土）～13（日）に長崎県で開催されるKYFA第53回九州U-12サッカー大会に佐賀県代表として出場する義務を負うものとする。
- ・ チームは試合会場に全選手分の正・副2組のユニフォーム（明確に識別できるもの）を携行しなければならない。シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に識別できるものでなければならない。GKのユニフォームについては、ショーツ、ソックスはFPと同系色で良いものとする。アンダーシャツおよびアンダーショーツ、タイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、大会本部が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。ソックスにテープやその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同系色でなくても良い。FPがGKに交代する場合は、同一背番号のGKユニフォームを準備しておかなければならない。GKがFPに交代する場合も同様とする。PK戦でFPがGKに交代する場合は、上衣のみの着替えで試合を行うことを認める。（FPのサブユニフォームでも可）但し、GK、FPとも背番号は同一のものでなければならない。（負傷等の緊急時はその限りでない。）
- ・ ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき認められる。但し、本大会の協賛・協力関係と類似したスポンサー広告は禁止とする。決勝トーナメントにおいては、日本サッカー協会への登録を証明する書類を提示し、大会本部の承認を得るものとする。日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に所属するクラブの下部組織にあたるチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォームを使用することができる。
- ・ 参加申し込み提出後に選手の変更等があった場合は、速やかにその旨を事務局に連絡し、申込書の差し替えをする。予選グループステージが始まってからの変更は、原則として認めない。
- ・ 大会を通じて、著しい反則や不正な行為があった場合、大会規律委員会（県規律委員長、第4種規律委員長・副委員長、事業委員長、審判委員長等）で協議し、処分を決定する。
- ・ その他必要となる事項がある場合は、監督会議において協議する。